

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 かえで 組	6 月 26 日 ( 木 )	富田

● 実施計画

活動テーマ		
サイエンス 天気		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
<p>前回の虹を作る実験で懐中電灯を使ったことが楽しかったようで、興味津々だった。日常の遊びの中で懐中電灯で遊んでいた為、色々な物を照らして遊んでいた。</p>		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	暑さで散歩に出れないため、室内で懐中電灯を使って影遊びをする。	<p>準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・影に映して面白そうなもの(ボール、縄跳び、レースの布、セロファン)</li> <li>・画用紙</li> <li>・はさみ</li> <li>・セロテープ</li> <li>・ホワイトボード</li> <li>・ホワイトボードマーカー</li> </ul> <p>環境設定</p> <p>懐中電灯の光で影が良く見えるように部屋を暗くして、スクリーンのような映し出せるものが見える所に移動する。暗すぎると怪我の危険もある為、電気のついていない方とついている方となるように半分に分けて行う。</p>
10:05	光をつけると現れるものを子どもに問いかける。影を使った遊びをすることを伝える。	
10:10	レースを光に当てたらどんな影が浮かぶか子どもに問いかける。	
	どんな風に見えたか発表する。	
10:20	次は、カラーセロファンを当てるとどんな影が浮かぶか子どもに問いかける。どんな風に見えたか発表する。	
10:30	カラーセロファンを形に切ると影はどのように浮かぶか子どもに問いかける。子どももカラーセロファンを切って実験してみる。	
11:00	どんなふうに見えたかみんなで発表し合う。	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外は暑くて出られない為、室内で影を映し出す実験に変更して行う。</li> <li>・前は、光を楽しんでいたが今回は陰に注目して興味を示せるようにしていった。</li> <li>・光と影が関係しているという面白さに気が付けるように進めていった。</li> </ul>	<p>子どもの様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レースを映し出す時は模様は映らずに「黒い影になる」と言っていたが、レースの模様が映し出されると「え、これってうつるんだ」と驚いた様子だった。</li> <li>・カラーセロファンで色の変化を見せると「赤と青を混ぜてみたら紫になるよ」と単色だけでなく色の混ざりあいも楽しんでいた。</li> </ul> <p>保育者の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・懐中電灯と映し出す物体の距離感が難しい子もいたので、実際に子どもにやってもらいながら距離感を知れるようにした。</li> <li>・子どもの言葉に共感していくことでより、興味が湧いていた。</li> </ul>

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験の前は、前回から懐中電灯を使っていたので光の部分にすごく興味があったようだったが、この実験を通して影の部分に興味が出てきた。部屋の玩具や壁を照らして影がどう見えるかを一日を通して観察を楽しんでいた。</li> </ul>	<p>懐中電灯は子どもたちの好きなアイテムの一つだが、今回光の部分だけではなく「影の部分に興味を持った」ということが大きな収穫だったと思います。</p>

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 かえで 組	7 月 25 日 (金)	富田

● 実施計画

活動テーマ		
たべもの 水		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
・今の時期水遊びで水に触れることを楽しんでいる。		
活動スケジュール		環境設定・準備物
時間	内容	
	水とはなにか子どもに問いかける。	<b>準備物</b> 水 絵の具(水色) ブラコップ 牛乳パック ホワイトボード タライ  <b>環境設定</b> 外が暑かったので室内で水が使えるようにタライを準備してそこに水を流すように促した。 水がこぼれて滑りやすくなる為、その都度布巾で拭いて転倒しないようにした。
	水に色はあるのか、水色と同じか子どもに尋ねる。	
	様々な形に水をいれて、形の変化を探索する。	
	牛乳パックを使って実際に水の流れを探索する。	
	水はゆっくり流れたのか、速く流れたのか尋ねる。	
	実際に牛乳パックで水路を作る。 グループごとに水路をつなげて水の流れを確認する。  水の性質について確認する。	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
・何気なく使っている水がどのようなものなのか探求心がもてるようにした。 ・水の流れが楽しめるようにした。	<b>子どもの様子</b> ・「牛乳パックの傾きで速さが違うね」「まっすぐにすると水が止まったよ」と傾斜を調節しながら水の流れを観察していた。  <b>保育者の関わり</b> ・子どもの疑問にすぐに回答を出さずに一緒に悩んで探求できるようにしていった。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
・普段から廃材遊びをしている為、製作を楽しんでいた。 ・水の性質の部分では、言葉での説明で理解することが難しそうだった。水にかかわる性質の遊びの観点では、速さを楽しんだり、長く流れることを楽しんでいて良かった。	活動の前に水についてよく学んでいた。また他国の水事情を動画で見ると時間も作り水について興味をもって行うことができたと思う。活動中は水がこぼれないように工夫したり廃材遊びで切ったり張り付けたりしていることが役立っていると感じた。活動の後に流しそうめんごっこに移行できたのもよかった。

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 かえで 組	11 月 11 日 ( 火 )	富田

● 実施計画

活動テーマ		
色 色のふしぎ		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵の具遊びを楽しんでいた。</li> <li>・散歩先や屋上で色鬼をして楽しんでいた。</li> </ul>		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
	<p>写真を見て色の原料を知る。</p> <p>どの色が一番気になったのか子どもに問いかける。</p> <p>何色が好きなのか聞き、なぜその色を選んだのか子どもに問いかける。</p> <p>色で気持ちが変わることを伝える。 青色→落ち着く 赤色→元気になる</p> <p>部屋にはどんな色があるのか色鬼をやってみる。</p>	<p>準備物 ・色鉛筆</p> <p>環境設定 ・色鬼をする時に、鬼ごっこではなく色を探すゲームをしようと提案し、安全に色を探せるようにした。</p>

--	--	--

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<p>・色の原料を知ること、普段から使っている身近なものに興味を持てるようにする。</p> <p>・好きな色と選んだ理由を発表することで、色で気持ちが変わることを知る。</p>	<p>子どもの様子</p> <p>・色を選んで発表した際に「赤は元気になれる」「ピンクは優しい気持ちになれる」と自分の気持ちを考えて言葉にしていた。</p> <p>保育者の関わり</p> <p>・人それぞれに感じ方が違うので、否定せずに気持ちを受け止めていった。</p>

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<p>・色の原料伝えると見たことある物や知っているものができてきて、意外にも身近なもので作られていることを知ることで、色鉛筆に親しみを持って使おうとすることが出来た。</p>	<p>色鬼に発展させて行けたことで普段の遊びも違う側面からとらえることができたのはよかった。</p>